

熊本県教員蹴友団



| 節 | 対戦相手 | H/A | 試合結果 | 談話（コメント） |
|---|----------------|-----|---------|---|
| 1 | NIFS KANOYA FC | A | ● 0 - 1 | 第50回九州サッカーリーグの開幕おめでとうございます。サッカーをできることに感謝し、シーズンを全力で戦い抜きます。開幕戦はNIFS KANOYAさんでした。しっかりとした守備からのカウンター狙いで、失点0のまま試合を進めることができていたのですが、後半残り10分頃にコーナーキックから失点してしまいました。その後攻撃的なフォーメーションに変えたのですが得点には及ばず敗戦となりました。 |
| 2 | ジェイリースFC | H | ● 0 - 3 | 2日目のジェイリースFCさんとの試合では、前日の反省を踏まえ、布陣を変えて挑みました。昨日に続き前半を0で抑えることができましたが、後半に失点し、点を狙いに行ったところでさらに失点を重ね敗戦となりました。苦しいリーグスタートとなりましたが、下を向かずチーム一丸となって頑張ります。最後に、沖縄集中開催にあたり、会場運営をして頂いた沖縄SVさま、沖縄県サッカー協会さま、大変お世話になりました。 |
| 3 | ヴェロスクロノス都農 | A | ● 1 - 7 | 第3節ヴェロスクロノス都農さんとの試合でした。試合の入りは良かったが早い時間に失点。立て続けに失点し、前半を終えて4失点。後半1点を返したものの結果1-7というスコアになりました。この先のリーグを考えると失点を抑えたいところでしたが、相手のサッカーに守備が後手後手となり、思うような守備が出来ませんでした。次節はもっといいゲームができるように最善の準備をしたいと思います。都農開催にあたり、宮崎県サッカー協会の皆さま、運営のお世話をして頂いたヴェロスクロノス都農さん、審判団の皆さま、お世話になりました。 |
| 4 | 沖縄SV | H | ● 0 - 2 | ホーム開幕戦、第4節沖縄SVさんとの試合でした。今回も試合の入りが良く、ミーティング通りの戦いができていましたが、前半にDFとGKの連携ミスから失点してしまいました。後半は相手の攻撃の変化に上手く対応できていましたが、サイドを崩されクロスの折り返しを決められ失点しました。相手の早いプレスに攻撃のチャンスも少なく、無得点で敗戦となりました。次こそは勝点が取れるようまた練習から頑張ります。最後に、ホーム開幕戦を行うにあたり、ご協力いただいた熊本県社会人委員会の方々、審判団の皆さま、運営の協力をして頂いた方々、大変お世話になりました。 |
| 5 | 日本製鉄大分 | H | ● 0 - 2 | ホーム2戦目、第5節日本製鉄大分さんとの試合でした。前半の早い時間に裏へのパス1本で失点してしまいました。攻撃ではチャンスがあったもののゴールに結びつけることが出来ませんでした。後半も前半と同じように裏へのパスで失点してしまいました。勝ち点がとれず苦しい試合が続きますが、結果が出ることを信じて練習に励んでいきます。最後に、ホームでの試合を行うにあたり、ご協力いただいた方々、審判団の皆さま、運営の協力をして頂いた方々、大変お世話になりました。 |
| 6 | 試合なし | | | |
| 7 | FC延岡AGATA | H | ● 0 - 3 | 第7節、延岡AGATAさんとの試合でした。今回も前半の早い時間帯に失点してしまいました。後半は積極的な守備を試みましたが、追加点を奪われてしまいました。また、前回に比べ攻撃ではチャンスがあったもののまたしてもゴールに結びつけることが出来ませんでした。なかなか結果が出ず、苦しい試合が続きますが、自分たちのサッカーを信じてまた頑張っていきます。最後に、ホームでの試合を行うにあたり、ご協力いただいた方々、審判団の皆さま、運営の協力をして頂いた方々、大変お世話になりました。 |
| 8 | 川副クラブ | H | ● 0 - 1 | 第8節、川副クラブさんとの試合でした。試合前のミーティングで前半飲水までの失点を無くそうと話していましたが、飲水際に守備の網をくぐられ失点してしまいました。後半からメンバーと戦い方を変え、積極的な守備からの攻撃を試みましたが、得点を奪えず敗戦となりました。いまだに結果が出ていませんが、諦めず頑張っていきたいと思います。最後に、ホームでの試合を行うにあたり、ご協力いただいた方々、審判団の皆さま、運営の協力をして頂いた方々、大変お世話になりました。 |

| 節 | 対戦相手 | H/A | 試合結果 | 談話（コメント） |
|----|----------------|-----|---------|---|
| 9 | 海邦銀行 S C | A | ● 1 - 5 | 第9節、海邦銀行さんとの試合でした 前半は失点してしまったものの、すぐに取り返すことができ、自分たちのやりたいサッカーができました。 しかし、後半になり足が止まり出し、前線とDFラインが間延びするようになりました。 相手のパスワークに翻弄され、守備が後手後手になり、失点を重ねてしまいました。前期最終2戦でとにかく勝ち点を取れるよう、準備をしていきます。 最後に、アウェイでの試合を行うにあたりご尽力いただいた沖縄県サッカー協会の方々、運営していただいた海邦銀行さま、審判団の皆様、大変お世話になりました。 |
| 10 | KMGホールディングスFC | H | ● 1 - 5 | 第10節、KMGホールディングスFC戦 5失点中3失点がセットプレーからでした。不用意なファールが多く、失点を重ねてしまいました。 また、自分たちでボールを保持することが上手く出来ず、なかなかペースを握れませんでした。押し込む時間帯もありました。 そこで点を取れば違った試合展開になったかなと思います。 |
| 11 | BrewKASHIMA | A | ● 1 - 2 | 第11節、BrewKASHIMA戦 自分たちのミスで失点をしてしまい、得点も返すことが出来ず敗戦となりました。昨日に続き、チャンスはあったものの仕留めることができませんでした。 ただ、自分たちが目指しているサッカーができていたので、これを後期に繋げていきたいと思います。 これで前期を勝点0で折り返すこととなりました。もう失うものは何もないので、後期に向けていい準備をしていくだけです。 最後に、佐賀県での集中開催にあたりご尽力いただいた佐賀県サッカー協会の方々、運営していただいたBrewKASHIMAさま、川副クラブさま、各審判団の皆様、大変お世話になりました。 |
| 12 | NIFS KANOYA FC | H | ● 0 - 3 | 第12節 NIFS KANOYA FC戦 第13節 ジェイリースフットボールクラブ戦 どちらも人数がギリギリとなり選手にはきつい思いをさせてしまいました。その中でやれることを共通理解して挑みましたが、上手いかず、後期開幕2連敗となりました。ここまでまだ勝点が取れず、苦しいシーズンが続いています。 |
| 13 | ジェイリースFC | A | ● 0 - 6 | 今一度自分たちのサッカーを見直して、残留のために再度奮起し、みんなで頑張っていきたいと思います。 最後に、沖縄県での集中開催にあたりご尽力いただいた沖縄県サッカー協会の方々をはじめ、運営していただいた沖縄SVさま、各審判団の皆様、大変お世話になりました。 |
| 14 | ヴェロスクロノス都農 | H | ● 0 - 5 | 第14節、ヴェロスクロノス都農戦 セットプレー、センターリングからの失点がほとんどでした。 試合前のミーティングでセットプレーとセンターリングへの対応について確認をしていただいただけに残念な結果となりました。 攻撃回数は少なかったのですが、得点を奪うチャンスはありました。まだまだ試合は続きますので、練習でしっかりと改善し、次戦へつなげたいと思います。 最後に、ホームゲーム運営にあたりご尽力いただいた熊本社会人部会県の方々をはじめ、各審判団の皆様、大変お世話になりました。 |
| 15 | 沖縄SV | A | ● 0 - 7 | 第15節、沖縄SV戦 試合前のミーティングで確認したものの、前の試合に続きまたしてもサイドから、センターリングからの失点がほとんどでした。 ただ前の試合より、ボールを握るシーンは多く作ることができ、得点を奪うチャンスはありました。 これから残留に向けて一戦一戦必死に戦っていきます。 最後に、沖縄でのにあたりご尽力いただいた沖縄県サッカー協会の方々をはじめ、各審判団の皆様、運営をして頂いた沖縄SVの皆様、大変お世話になりました。 |
| 16 | 日本製鉄大分 | A | △ 1 - 1 | 第16節、日本製鉄大分戦 ボールを保持することにチャレンジすることをミーティングで話し挑みました。 ミーティング通り、ボールをしっかり動かし、保持することで相手ゴールまで迫ることがありました。 後半飲水タイム後はフォーメーションを替え、更に攻撃的にしましたが、得点は奪えず。どうしても勝点が欲しい試合でしたが引き分けとなってしまいました。 残留に向け、他力ではあります。まだまだ可能性はありますので、諦めず頑張りたいと思います。 最後に、延期となりご対応頂いた日本製鉄大分さま、大分県サッカー協会の方々をはじめ、各審判団の皆様、大変お世話になりました。 |

| 節 | 対戦相手 | H/A | 試合結果 | 談話（コメント） |
|----|-----------|-----|-----------|--|
| 17 | 試合なし | | | |
| 18 | FC延岡AGATA | A | ● 0 - 1 2 | <p>第18節、FC延岡AGATA戦 人数が少ない中でのアウェイ戦でした。色々な考えの中挑んだ試合でしたが、いい所が全く出ず、圧倒された試合となりました。 次節からは1つでも負けてしまうと残留の可能性が無くなってしまいます。チームでもう1回意識を合わせ、一戦一戦を必死に戦っていきます。 最後に、宮崎での開催にあたりご尽力いただいた宮崎県サッカー協会の方々をはじめ、各審判団の皆様、運営をして頂いたFC延岡AGATA様、ボールパーソンをして頂いたFC延岡AGATAジュニアユースの皆様、大変お世話になりました。</p> |
| 19 | 川副クラブ | A | ● 0 - 1 | <p>第19節、川副クラブ戦 前半から攻撃の主導権は握っていたものの、中盤でのミスが目立ち、カウンターを食らう時間が多くありました。 その中で素晴らしいミドルシュートを決められ、失点してしまいました。 後半は前線に枚数を増やし、攻撃回数を増やしましたが、相手キーパー、DFの堅守により得点することは出来ず、敗戦となりました。 この結果で九州リーグ降格となりました。残り2節残っていますので、いい準備をしてしっかりと最後まで戦いたいと思います。 最後に、対戦、運営して頂いた川副クラブさま、佐賀県サッカー協会の皆さま、各審判団の皆様、大変お世話になりました</p> |
| 20 | 海邦銀行SC | H | ○ 2 - 0 | <p>第20節、海邦銀行SC戦 前節同様、ボールを保持することにチャレンジしました。ボールを保持することで徐々に押し込みだし、待望の先制点を取ることができました。 後半もしっかりとボールを動かし、終了間際にPKで追加点を取ることができました。 今シーズン初勝利でなんとか次につなげることができました。 最後に、対戦頂いた海邦銀行SCさま、ホーム運営にご協力頂いた熊本県社会人部会の皆さま、各審判団の皆様、大変お世話になりました。</p> |